

新潟大学 人を対象とする研究等倫理審査委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	三叉神経損傷の体性感覚誘発電位解析による診断
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	2022年から2027年3月31日までの間に、医歯学総合病院歯科麻酔科を、顔面に感覚異常を訴えて受診され、通常診療として誘発脳波検査を受けた患者さんが対象となります。
③概要	<p>顔や舌の感覚がマヒしている場合、麻痺している部分を支配している神経の異常が考えられます。現在どの程度神経が傷ついているのかを調べる方法は、触れたり温めたりという刺激を与えて、それが分かるかどうかを聞くしかなく、細かく神経の状態を調べることはできません。</p> <p>私たちは神経の状態を正確に判断して、適切な治療法の選択に役だてるために、脳波による詳細な神経の状態の分析を行い、さらに付随する症状との関係についても、調べることにしました。</p>
④申請番号	2021-0284
⑤研究の目的・意義	脳波を利用した神経の検査を行うことにより、より細かな神経の状態を検討することが出来、症状やほかの検査結果との関連を調べることで神経の状態をより正確に診断することが可能となり、適切な治療法の選択することが出来ます。
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から2027年3月31日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	脳波の波形やそこから得られる様々な情報から、その神経の損傷の程度や損傷したパターンなどを分析するとともに、後続する研究として測定で得られたデータを用いて、しびれなどの症状との関連について分析します。使用するデータは個人が特定されないように匿名化を行います。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑧利用または提供する情報の項目	病歴（年齢、性別、感覚異常を生じさせた原因、治療内容、症状） 誘発脳波の波形、感覚の検査
⑨利用する者の範囲	新潟大学 歯科麻酔科 瀬尾憲司
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	本学：新潟大学 歯科麻酔科 助教 倉田 行伸 教授 瀬尾 憲司
⑪お問い合わせ先	所属：新潟大学医歯学総合病院 歯科麻酔科 氏名：講師 田中 裕 Tel：025-229-2969 E-mail：tyutaka@dent.niigata-u.ac.jp